

漢字の広場③ 64ページを見て

考えましょう。

名前

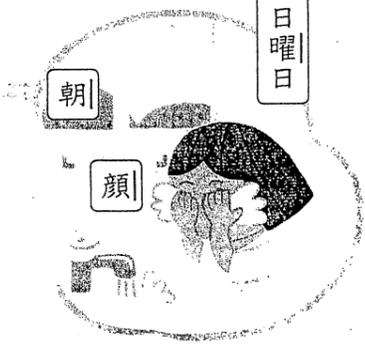
時を表す言葉を使って、日曜日の出来事と、家の人の今週の予定を書きましょう。
ていねいな字で書きます。



Blank writing area with vertical lines.



Blank writing area with vertical lines.



Blank writing area with vertical lines.



Blank writing area with vertical lines.

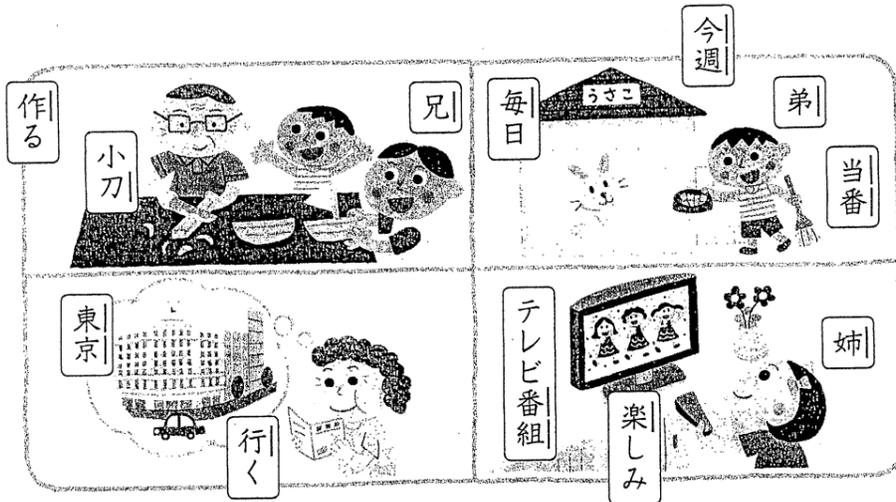


Blank writing area with vertical lines.



Blank writing area with vertical lines.

Blank writing area with vertical lines.



Blank writing area with vertical lines.

Blank writing area with vertical lines.

Blank writing area with vertical lines.

わかば(教科書P.1)

()

①音読を五回しましょう。

②詩を写し、その下に絵をかきましょう。

③詩を読んだ感そつを書きましょう。

どきん(教科書P.12)

()

①音読を五回しましょう。

②詩を写し、その下に絵をかきましょう。

どきん

谷川 俊太郎

鎌田 光代 絵

①教科書 36~37ページを、二回音読しましょう。

②春らしい言葉を、十二じじょう考えて、書きましょう。

・

・

・

・

③春らしさを感じたものについて、「できごと」と「かんそう」

に分けて、書きましょう。

Vertical dashed lines for writing answers to question 3.

①教科書 85~87ページを、三回音読しましょう。

②86ページのQRコードの動画(俳句のろう読)を聞きま
しょう。

③俳句について、まとめましょう。

・俳句は、()の十七音で作られた短い詩。

・()という、きせつを表す言葉が入る。

・十七音の中に()の様子や、そこから感じ

られることが表される。

④一番気に入った俳句と、その理由を書きましょう。

気に入った俳句

Large rounded rectangular box for writing the reason for a favorite haiku.

(理由)

(れい)

土曜日に、家でせくらゆきのみました。

↑できごと

おゆの中にせくらの花がさいたみたいでした。

ほんのりいいにおいがして、春だなあと思

いました。

かんそう

漢字の音と訓(38〜39ページ)

①教科書38〜39ページを、三回音読しましょう。

②音と訓について、まとめましょう。

音 <small>おん</small>	訓 <small>くん</small>
聞いただけでは、 意味の() ()が多い。	聞いてすぐに 意味の() ()が多い。
漢字が生まれた () ()の読み方	古くからある () ()の読み方

③もんだいに、ちょうせんしましょう。

(1)音と訓の、どちらが使われているでしょうか。音は

カタカナ、訓はひらがなで読み方を書きました。

- ・公園 ()
- ・一分 ()
- ・毎日 ()
- ・水 ()
- ・話 ()
- ・近道 ()

(2)漢字の音と訓を、どちらも使って文を作りましょう。

小・・・小学校で、小さなねこを見た。

下・・・

回・・・

切・・・

楽・・・

① 次の——線の漢字の読み方を書き、同じ漢字で読み方のちがう

ものは、音はかたかな、訓はひらがなで、下に書き出しましょう。

〈れい〉

朝あさ早くおきて、ゆっくり朝食チヨウシヨクをとった。

(1) 物語の登場人物になりきって音読する。

(2) 午後に後かたづけをしよう。

(3) 教科書を見て、字を書いた。

(4) 家の中から家族のわらい声が聞こえる。

家		書		後		物		朝	
訓	音	訓	音	訓	音	訓	音	訓	音
								あさ	チヨウ

② ——線の漢字の読み方を、音はかたかな、訓はひらがなで書き

ましょう。分からないときは、148〜156ページで調べましょう。

(1) 大切 大きい 大学生

(2) 遠足 足のうら 足りない

(3) 五十音 リコーダーの音 音色

(4) 数字 数える 大きな数

(5) 開店 店を開く ドアを開ける

(6) 人間 となりの人 人物

国語辞典を使おう

「国語辞典を用意しましょう。家にはない人は学校の辞典をかします。

① 教科書 32～34 ページを、二回音読しましょう。

② 32 ページ QR コードの動画(国語辞典の使い方)を見ましょう。

③ 国語辞典について知りましょう。

国語辞典のれい

そのページにある、さいしよとさいこの見出し語がのっています。長い言葉は、とちゅうまでしか書かれないこともあります。

「あ」のところに は、「あ行(あ・い・う・え・お)」を一字目とする言葉がのっています。

ぶか ぶかぶん

ぶか【部下】密ある人の下で、命令や指示を受けて働く人。【注】上司。

ふかい【不快】密形動 悪いな感じがして、おもしろくないこと。【例】不快な顔をする。

ふかかち【付加価値】密生じて、新たに加わった価値。

ふかく【不覚】密形動 ①思断をして、思わぬ失敗をする。覚にも気がつかなかった。

言葉の意味

いくつかの意味がのっていることもあります。

言葉の使い方

その言葉を使ったみじかい文がのっています。

966

④ 見出し語のきまりを、まとめまじょう。

・見出し語は () にならんでいる。

・「はひ」のような ()

・「ばび」のような ()

・「ばび」のような () の順にならんでいる。

・のばす音がある語は () () におきかえられて、ならんでいる。

・形をかえる言葉は、言い切りの形が見出し語になる。

⑤ 国語辞典を使って、もんだいをときまじょう。

① 国語辞典を使って、つぎの言葉はどちらが先に出ているか、調べ、丸をつけまじょう。

- ・「じゆう(自由)」と「じゆう(十)」
- ・「くらす」と「クラス」
- ・「バレエ」と「バレエ」

② 線の言葉を国語辞典で調べ、いくつがある意味のうち、どれが当てはまるか書きまじょう。

- ・温かいあま酒を出す。
- ・算数の問題をとく。
- ・コップの内がわのよこれをとる。
- ・人形を友だちにあげる。

次の言葉を国語辞典でならべてある順にならべかえて、□に番ごうを書きまじょう。

- 〈れい〉
- ①とら ②ねずみ ③うし ④へび ⑤さる

- (1) ①えんぴつ ②こくばん ③ふてばこ ④したじき ⑤ほん

- (2) ①かいもの ②かびん ③かおいろ ④かんさつ ⑤かさ

① 次の——線の言葉を、国語辞典にのっている形に直してから、意味を調べてまじょう。

〈れい〉うれしそうにわらう。 うれしい 心楽しく、しあわせな気もちであるようす。

(1) 高い山に登った。

(2) あしたは早くおきよう。

(3) かきが実らなかった。

③ つぎの文章のまちがいを見つけ、線を引まじょう。また、□には、()

の中のどの言葉が入るでしょう。国語辞典を使って、考え、書き入れまじょう。

きのう、おばあちゃんに合いにいきました。えきからはさか道ですが、なので平気でした。(なだらか・なめらか・のびやか)

いかそう

書いた文章の言葉や漢字を見直すときに、国語辞典を使いまじょう。

1 はじめて知ったことを知らせよう
名 前

① 教科書 100 ～ 111 ページを読みましよう。

② 「鳥になったきょうりゆうの話」を読んで、はじめて知ったことを書きましよう。

はじめて知ったこと	感じたこと、考えたこと

③ 今まで読んだ本の中で、本を読んでのはじめて知ったことを書きましよう。
(104 ページを
さん考にします)

本の題名	
その本をえらんだ理由	
おどろいたこと、感心したこと、ふしぎに思ったことなど	
本にきょうみをもってもらっためよびかけ	

ローマ字 (128 ～ 124 ページ)

① 教科書 128 ～ 124 ページを、音読しましよう。

② 124 ページの QR コードの動画 (アルファベットの書き方) を見ましよう。

③ ローマ字の練習をしましよう。

・ローマ字ドリル 1 ～ 9 ページをていねいに書く。

★教科書 126 ～ 124 のローマ字の決まりについては、学校でもふくしゅうします。「あいうえお」などは書けるようにしておきましよう。パソコンの文字入力の際にも、ひつような知しきになります。